

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床工学技士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	病態と治療Ⅰ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時限	後期	教室名	403
担 当 教 員	須谷 熊倉 竹山 遠藤 下内 田邊 他	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
病気がどのような病態に基づいているのか、系統的に理解する。病気の原因を明らかにするために検査や治療の概略を学び、臨床工学技士に必要な基礎知識を習得する。主要系統的な身体機能のメカニズムと心身相関について理解する。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験で評価						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
系統看護学講座 専門基礎分野 血液・造血器 循環器 呼吸器						
《授業外における学習方法》						
講義のまとめ						
《履修に当たっての留意点》						
それぞれの分野での復習が必要となる						
授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	血液の基本について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 血液・造血器	講義のまとめ	
		各コマにおける 授業予定	血液の基本について			
第2回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	赤血球の疾患について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 血液・造血器	講義のまとめ	
		各コマにおける 授業予定	赤血球の疾患について			
第3回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	白血球性疾患(白血病)について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 血液・造血器	講義のまとめ	
		各コマにおける 授業予定	白血球性疾患(白血病)について			
第4回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	白血球性疾患(白血病)について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 血液・造血器	講義のまとめ	
		各コマにおける 授業予定	白血球性疾患(リンパ系)について			
第5回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	出血性疾患について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 血液・造血器	講義のまとめ	
		各コマにおける 授業予定	出血性疾患について			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	呼吸器疫学の基本的知識について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 呼吸器	講義のまとめ
		各コマにおける授業予定	呼吸器疫学の基本的知識について		
第7回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	呼吸器・アレルギーについて説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 呼吸器	講義のまとめ
		各コマにおける授業予定	呼吸器・アレルギーについて		
第8回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	感染症入門・風邪の見方について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 呼吸器	講義のまとめ
		各コマにおける授業予定	感染症入門・風邪の見方について		
第9回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	SASについて説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 呼吸器	講義のまとめ
		各コマにおける授業予定	SASについて		
第10回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	肺腫瘍について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 呼吸器	講義のまとめ
		各コマにおける授業予定	肺腫瘍について		
第11回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	心不全について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 循環器	講義のまとめ
		各コマにおける授業予定	心不全について		
第12回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	弁膜症について理解する	系統看護学講座 専門基礎分野 循環器	講義のまとめ
		各コマにおける授業予定	弁膜症について		
第13回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	心筋症について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 循環器	講義のまとめ
		各コマにおける授業予定	心筋症について		
第14回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	徐脈性・頻脈性不整脈について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 循環器	講義のまとめ
		各コマにおける授業予定	徐脈性・頻脈性不整脈について		
第15回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	虚血性心疾患について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 循環器	講義のまとめ
		各コマにおける授業予定	虚血性心疾患について		